

8月2日(月) 正午(12時) 一斉解禁

世界のクリエイターと日本中の人をつなげたい！

進化するTAAF2022！時間の制約からも解き放つ

『TAAFオンライン』始動！！

受賞作&受賞者のインタビュー映像配信決定！

TAAF2021で実施した鈴木敏夫さんの、

「風の谷のナウシカ」トークショーも配信も決定！

平素より大変お世話になっております。この度、東京アニメアワードフェスティバル実行委員会及び一般社団法人日本動画協会は、国際アニメーション映画祭「東京アニメアワードフェスティバル2022(TAAF2022)」を、来年2022年3月11日(金)から3月14日(月)までの4日間、池袋にて開催いたします。

TAAF2022では、どんな状況下でも世界中のクリエイターをつなげていく施策として、新たに「TAAFオンライン」を実施することが決定致しました！是非、本情報をご紹介ください！！

TAAFオンライン 概要

【フェスティバルディレクター・竹内孝次よりコメント】

映画祭の使命のひとつに、人と人をつなげることがあると思います。ですから、東京アニメアワードフェスティバル2022では、積極的にオンラインを用い、場所という制約を取り払い、更にプログラムをオンデマンド化することで時間の制約から解き放ち、作品と人、そして人と人とが、どのような状況にあっても繋がれるようにしたい、と考えました。

もちろん私たちの目標は、2022年3月に池袋で、海外のクリエイター、日本のクリエイターやファンのみなさんの直の交流を実現することです。その実現を願いながら、TAAF2022ではオンラインでしか出来ない、オンラインだからお楽しみいただけるような企画を揃えてまいります。

1. コンペティション部門

前年度の受賞者のインタビュー映像配信

配信期間: 8月13日(金)～

◇インタビュー

- ・長編 グランプリ:『ジョセップ』のオーレル監督
- ・長編 優秀賞:『ナウエルと魔法の本』のヘルマン・アクーニャ監督
- ・短編 グランプリ:『棺』のユアンチン・チン監督、ミコワイ・ヤニウ監督
- ・短編 優秀賞:『ショームの大冒険』のジュリアン・ビサロ監督
- ・短編 豊島区長賞:『ランマニア』のダリア・ストルベツォフ監督
- ・短編 学生賞:『The Balloon Catcher』の金子勲矩監督

《世界中のクリエイターから届いた生の声をお届けします！》



オーレル監督



ヘルマン・アクーニャ監督



ユアンチン・チン監督(後列右)
ミコワイ・ヤニウ監督(前列左)



ジュリアン・ビサロ監督



ダリア・ストルベツォフ監督



金子勲矩監督

2. アニメ功労部門

①TAAF2021の1プログラムとして配信した「マンガからアニメーションへ～名作劇場を創った人々～」をオンデマンドで期間限定再配信

配信期間:8月2日(月)正午～31日(火)23:59

②TAAF2021の1プログラムとして実施した「風の谷のナウシカ」の鈴木敏夫さんのトークショーを期間限定オンデマンド配信

配信期間:8月2日(月)正午～31日(火)23:59



© 1984 Studio Ghibli・H

③TAAF2020、2021功労部門顕彰者で①にご出演されていない方々のインタビューを配信予定。

配信期間:11月中旬～ ※予定

3. アニメオブザイヤー部門

前年度の受賞作&受賞者のインタビュー映像によるAOYフォローアップ番組を配信

配信期間:10月上旬～ ※予定

◇インタビュー

・「映像研には手を出すな！」(作品賞・TVシリーズ部門)

・「アイドリッシュセブン」(アニメファン賞)

・梶浦由記(個人賞・音響・パフォーマンス部門)

※視聴者プレゼントあり!

4. クリエイターズサロン

生配信トークイベントとして、優秀な日本の学生作品とTAAF2021の短編コンペ部門にノミネートした海外の作品をオンラインで上映いたします。また、上映する日本の学生作品の制作者の方と、日本のアニメ業界の第一線で活躍する方にご参加いただき、それぞれの上映作品についてのトークを実施予定です。

生配信日:9月17日(金)18:00～19:30 ※予定

※生配信後アーカイブ化予定

◇上映作品: <グループA>

・The Balloon Catcher/0:06:10(多摩美術大学/TAAF2021学生賞)

・棺/0:05:23(フランス・ゴブラン/TAAF2021グランプリ)

<グループB>

・どっか行ったハカマツカ君/0:04:50(東京造形大学)

・ローラースケート売っちゃったの?/0:06:00(フランス・ゴブラン)

<グループC>

・調整中

・調整中

◇登壇者: MC : 竹内孝次(TAAFフェスティバルディレクター)

ゲスト: ●A～Cグループの各日本作品の制作者(計3名)=調整中

●西岡純一(株式会社スタジオジブリ 広報・学芸担当スーパーバイザー)

※上映作品・登壇者は変更の可能性がございます。ご了承ください。詳細は公式HPをご確認ください。

詳細・最新情報は随時公式HPにて発表していきます!!

<https://animefestival.jp/ja/>

<東京アニメアワードフェスティバル 2022開催概要>

■日 程：2022年3月11日(金)～3月14日(月)

■会 場：東京・池袋



■主 催：東京アニメアワードフェスティバル実行委員会、一般社団法人日本動画協会

■共 催：東京都

■事務局：東京アニメアワードフェスティバル実行委員会事務局
(一般社団法人日本動画協会内)

■東京アニメアワードフェスティバル(TAAF)とは

2022年で9回目の開催となる東京アニメアワードフェスティバル(TAAF)は、2002年より「東京国際アニメフェア」の一環として行われていた「東京アニメアワード」を独立・発展させた国際アニメーション映画祭です。本フェスティバルは、「次世代のアニメーション制作を担う人材の発掘・育成等を行い、東京のアニメーション文化と産業の発展・振興を図ること」及び「東京の魅力を発信し、東京の観光振興に資すること」を目的とし、『東京がアニメーションのハブになる』を合言葉に、高いクオリティとオリジナリティに富む世界中の作品を東京で上映し、世界中のアニメーションを愛する人々との交流を図ること、クリエイターや観客に刺激と感動を提供すること、そしてその感動や刺激を糧にアニメーションの新たな波を東京から世界へ発信することを目指します。

■各アワードの紹介

◎コンペティション部門

広く国内外から、プロ・アマを問わず募集しています。60分以上の長編アニメーション、30分未満の短編アニメーションのそれぞれから「グランプリ」「優秀賞」他各賞を選出します。選考の柱となるのは、オリジナリティ、先進性、確かな技術、大衆性です。特に昨年度から短編部門内に創設された「学生賞」は、日本でアニメーションを学ぶ学生のための賞となります。会期中には劇場にて、ノミネート作品の数々を、国内外の制作者と共にお楽しみ頂けます。

◎アニメオブ ザ イヤー部門

日本国内で上映・放送された作品の中から、アニメファンが選ぶ「アニメファン賞」、アニメ業界のプロが選ぶ『これは観ておきたい』と思う「作品賞」、『この人に注目してほしい』と思う「個人賞」が投票で選ばれます。

◎アニメ功労部門

アニメーション産業及び文化の発展に寄与した方々を顕彰するものです。アニメーションの技術、表現だけでなく、人材育成を含む教育活動、国際交流など、広くアニメーション産業の社会的地位の向上に貢献された方々に、この賞を贈呈いたします。

※TAAF2022の詳細は公式HP をご覧ください (公式HP: <https://animefestival.jp/ja/>)

<報道各位からのお問い合わせ>

東京アニメアワードフェスティバル実行委員会事務局(一般社団法人日本動画協会内)

担当: 黒田E-mail: press@animefestival.jp

<プリマステラ> 貝塚千恵 090-9418-1101 primastella316@gmail.com

※読者・視聴者からのお問い合わせは公式HPまで